



図工室から VOL 1 7

令和5年3月9日
馬橋小学校



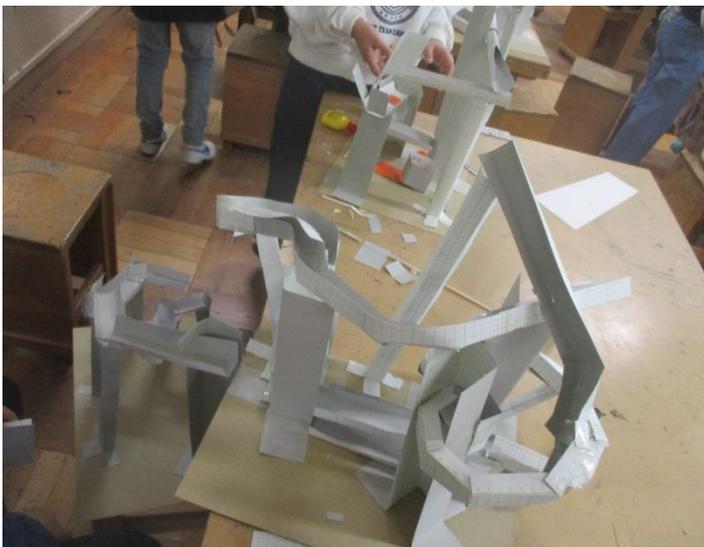
第十七回の「図工室から」は、4年生の「コロコロガーレ」を紹介します。

紙を立体的に組んでビー玉が転がるコースをつくり、楽しく遊べる作品にする題材です。

コースの傾斜やカーブ、材質などによりビー玉の転がり方が変わります。また、柱の強度を考えて組み立てないとすぐに壊れてしまいます。こうした物理的な条件を踏まえたうえで、子どもたちはビー玉が楽しく転がるアイデアを考えて実験を繰り返しながらよりよい形を探していきました。

ジャンプ台や落とし穴、中には糸や輪ゴムを使ったゴンドラやエレベーターなど子どもたちは面白い発想を広げて、思いついたアイデアを実現しようと試行錯誤しながら取り組みました。

最後には友達の作品で遊んだり、作品同士をつないで巨大なコースをつくったりして楽しみました。





馬橋小学校 図工専科 直本 鉄平